

NUBIC知的財産情報開示

開示日： 2011年09月30日

各位

NUBIC知的財産情報の要約をお届けいたします。
尚、NUBICベンチャークラブ特別会員、一般会員にはすでにお知らせしています。

	NUBIC管理番号: <input type="text" value="2010000037"/>	整理番号 <input type="text" value="11534"/>	担当者 <input type="text" value="井上 典之"/>	
表 題	<input type="text" value="展開型アレイアンテナ"/>			
技術分野	<input type="text" value="情報・通信"/>	<input type="text" value="機械・加工"/>	<input type="text" value="電気・電子"/>	<input type="text" value="航空・宇宙"/>
適用製品	<input type="text" value="収納・展開型アンテナ"/>			
目 的	<input type="text" value="大形アレイアンテナにおいてアレイ素子配列板を効率よく折り畳み、かつ展開した状態で生じる配列板の段差に対し位相により補正する。その結果、収納性や運搬性に優れたアレイアンテナを実現する。"/>			
技術概要	<input type="text" value="大型アレイアンテナを複数のアレイ素子配列板に分割し、そのうちいくつかは3段以上重ねる(過程1)。更にその重ねを、過程1と直交する方向に重ねる(過程2)。そうすることにより、広いアレイアンテナ開口面を効率的に小さく収納する。逆これを展開する場合を考えると、配列板の間で段差が生じてしまう。従って段差が無い場合と比べると、アンテナ性能が著しく劣化してしまう。特にアンテナビームをアンテナ開口面の正面方向から振る場合、この効果は顕著になる。この段差による効果は、本特許に示された式で位相差に置き換えられる。この効果が望む角度でゼロになるように位相を補正することにより、段差が有るアレイアンテナの特性を、段差が無いアンテナ特性にほぼ等しくすることができる。"/>			

技術移転等をご希望の場合は、下記事項をご記入の上、本用紙にてお申込みください。

(FAX, e-mail, 郵送いずれでも可。)

各担当コーディネーターからご連絡を差し上げます。

面談希望日時	<input type="text"/>		
(ふりがな) 氏 名	<input type="text"/>		
会社名	<input type="text"/>		
所 属	<input type="text"/>	役職	<input type="text"/>
電話番号	<input type="text"/>	FAX番号	<input type="text"/>
E-mail	<input type="text"/>		
連絡事項	<input type="text"/>		



【申込み・問い合わせ先】

日本大学産官学連携知財センター(NUBIC)

〒102-8275 東京都千代田区九段南4-8-24 日本大学会館

TEL:03-5275-8139 FAX:03-5275-8328 E-mail:nubic@nihon-u.ac.jp